令和7年度（2025年度）中学校道徳科用

「中学生の道徳」 年間指導計画作成資料　第2学年

学年の基本方針　○○。

月 （配当時間）	教材名		内容項目		主題名	ねらい	学習指導過程 （「生徒に考えさせたいこと★」、主な発問など） ◎中心発問、 ○基本発問	生徒評価の視点	各教科や領域、 【現】現代的な課題との関連、 【D】デジタル資料
4月 （3時間）	1	**道徳はじまりの時間 自分の人生って。**	A1	自主、自律、自由と責任	自律的な生き方	自己を見つめ自主的な判断の「きっかけ」を自分なりに考えることを通して、他者に流されてしまう等の弱さを乗り越え、自律的な生き方をつくっていく意志についての理解を深め、自ら考え、判断し、誠実に実行していこうとする道徳的実践意欲を培う。	★自分らしい人生を生きるためには、どのような心が大切なのだろうか。 1、P.2～3を活用して「自分の生き方」を考える時間であることを確認する。 2、これまでの人生を振り返り、自立して生きることについて考える。 いろいろな見方で考える ○これまでのあなたの人生で、何かに踏み出す「きっかけ」はあっただろうか。 考えを深める ◎「自分らしい人生」について、考えていることを あげてみよう 3、「自分らしい人生」を生きるために、大切にしたいのはどのようなものか、自己を見つめて考えたことを記述する。 （Thinkingを読んで人生を巡る名言に触れる。）	●友達の感じ方、考え方を理解しながら、自分らしい人生を生きるために大切にしたいことについて考えを深めている様子が授業中の交流からうかがえる。 ●自分自身の体験を振り返ったり、自分の思いを見つめたりしながら、自律的な生き方を支える意志を、自分なりの言葉でとらえて考えを深めている発言や記述が見られる。	・音楽科―観賞 ・学級活動―一人一人のキャリア形成と自己実現（主体的な進路の選択と将来設計） 【現】キャリア教育
	2	**第二の水泳人生 ―池江璃花子**	A4	希望と勇気、克己と強い意志	困難に打ち克つ強い意志	再起を果たすために努力を続けた池江璃花子選手を支えた思いについて考えることを通して、困難を乗り越える手立てと強い意志のさまざまな源に気づき、希望や勇気に支えられながら困難に打ち克っていこうとする道徳的実践意欲を培う。	★困難に打ち克つ強い意志とは、どのような心からもたらされるのか。 1、池江選手について知る。 2、池江選手の困難に打ち克つ強い意志を支えるものについて考え、意見交流する。 いろいろな見方で考える ○闘病生活を送る池江選手を支えたものは、何だったのだろう。いろいろな考えをあげてみよう。 考えを深める ◎再び、原点から新たな挑戦を始めた池江選手の目標には、病気の前と比べてどのような変化があっただろう。 3、学びを踏まえて、自分自身の「困難を乗り越える力」を見つめる。	●友達の意見を聞いて、池江選手を支えていた思いをさまざまな視点からとらえ、困難を乗り越える強い意志について考えを深めている様子が授業中の交流から見られる。 ●池江選手の思いを自分自身に置き換えて想像したり、自分の心を見つめたりしながら、自らの内にある強い意志について考えている発言や記述が見られる。	・保健体育科―水泳／オリンピック・パラリンピックに関する指導 ・学級活動―一人一人のキャリア形成と自己実現（主体的な進路の選択と将来設計） 【現】キャリア教育／スポーツ 【D】資料付き
	3	**マイ・フェイバリット・ロード**	C10	遵法精神、公徳心	社会の一員として	自転車が横転した際に助けてくれたおじい さんとの会話から、歩美の心の変化につい て考えることを通して、公の視点で周囲を 尊重し、慮り、公徳を守ろうとすることの大切さに気づき、住みよい社会の実現に努 める道徳的態度を養う。	★公徳を大切にするとは、どのようなことなのだろう。 1、身の回りの公共の場をイメージしてみる。 2、歩実の気持ちの変化について考える。 自分を見つめて考える ○歩実が、いつもと同じ河川敷の道が違って見えたのは、どのようなことに気づいたからだろう。 考えを深める ◎周りを「目で見ているつもりでも、心で見ていない」とは、どういうことだろう。 3、公共の場でどのような配慮が必要か、感じたことや考えたことを記述する。	●歩実の気づきをさまざまな視点からとらえ、公共の場ではさまざまな人々が共に過ごしていることや、周囲を尊重することの大切さについて考えを深めている様子がうかがえる。 ●公共の場で配慮すべきことについて、自分自身の生活を振り返り、社会生活の中で守るべき公徳を重んじることについて自己との関わりで考えを深めている発言や記述が見られる。	・保健体育科ー傷害の防止 ・総合―安心・安全な町づくりへの地域の取組と支援する人々 ・学級活動―日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全（自他の個性の理解の尊重、よりよい人間関係の形成） 【現】社会参画に関する教育／防災教育
5月 （3時間）	4	**ジョイス**	A1	自主、自律、自由と責任	誠実に責任をもつ	誤審の翌日も審判を務めようとするジョイスと、彼に対するガララーガやタイガースの監督の心情を共感的に理解することを通して、誠実な生き方の難しさやよさに気づき、自分の行為の結果に責任をもち、人間としての誇りを大切にする道徳的心情を育む。	★誠実に責任をもつ姿勢は、どのような思いに支えられているのだろう。 1、野球の「完全試合」について、成立条件とその難しさについて知る。 2、ジョイスや監督の思いを想像する。 自分を見つめて考える ○ジョイスが周りに止められても翌日の試合に出ることにしたのは、どうしてだろう。 考えを深める ◎タイガースの監督がガララーガをメンバー表の交換に行かせたのは、どのような思いからなのだろう。 3、「自分の行為に責任をもつ」ことについて、感じたこと、考えたことを記述する。 自分との対話 ○自分の行為に責任をもつには、どのようなことが求められるだろう。	●ジョイスと彼に対するガララーガや監督の心情をさまざまな視点からとらえ、ジョイスの誠実な生き方を支える心について考えている様子が授業中の交流からうかがえる。 ●監督の心情を自分に置き換えて想像し、過ちを認めることの難しさも理解しながら、誠実な生き方を支える心について自己との関わりで考えを深めている発言や記述が見られる。	・保健体育科ー球技（ベースボール型） 【現】スポーツ 【D】資料付き
	5	**あなたの「生きようとする力」**	D19	生命の尊さ	生命の神秘と尊厳	力強く産声をあげる赤ちゃんの「生きようとする力」を知り、生きて生まれてくることの意味について考えることを通して、人間の意思を超えた生命の営みの尊さに気づき、自他の生命を尊重する道徳的心情を育む。	★自分に「生きようとする力」が備わっていることを、どう考えるか。 1、赤ちゃんが誕生する様子についてイメージする。動画で活用するのもよい。 2、「生きようとする力」について自分自身との関りで考える。 自分を見つめて考える ○ほとんど何もできない赤ちゃんに産声をあげるためのとてつもないエネルギーがあることに、あなたはどのようなことを感じただろう。 考えを深める ◎赤ちゃん自身が「生きることを選び取った」とは、どういうことなのだろう。 3、自分自身の生命について考えたことを記述する。 自分との対話 ○あなたの生命が絶えず「生きようとしている」ことに、どのようなことを思うだろう。	●生命の営みについて他の人の感じ方、考え方を理解しながら考えを深めている様子が授業中の交流からうかがえる。 ●生命が生きることの意味について、自分なりに言語化することを通して、自己との関わりで考えを深めている様子が見られる。	・理科―生命の連続性 ・保健体育科―心身の機能の発達と心の健康 ・総合―生命現象の神秘や不思議さと、そのすばらしさ 【現】生命尊重教育 【D】資料付き

月 （配当時間）	教材名		内容項目		主題名	ねらい	学習指導過程 （「生徒に考えさせたいこと★」、主な発問など） ◎中心発問、 〇基本発問	生徒評価の視点	各教科や領域、 【現】現代的な課題との関連、 【D】デジタル資料
5月 （3時間）	6	**君、想像したことある？**	C11	公正、公平、社会正義	いじめを許さない	いじめの卑劣さを訴える春名風花さんの主張を共感的に理解することを通して、いじめをする人間の弱さや醜さに気づき、自分の弱さに打ち勝って、差別や偏見、いじめのない社会の実現に努める道徳的態度を養う。	★いじめを起こさないために、大切なことは何か。 1、いじめについて問題を見つめて、教材に入る。 2、春名さんの主張からいじめについて考え、意見交流する。 自分を見つめて考える 〇「相手を人間だと思ってたら、いじめなんてできない」という春名さんの主張を、どう思うだろう。 考えを深める ◎春名さんは、「いじめた子」にどのようなことを想像してほしいと思っているのだろう。できるだけたくさんの考えをあげてみよう。 3、【D】春名さんのインタビューを視聴し、いじめについての自分の考えを記述する。 自分との対話 〇春名さんのように、いじめについての自分の考えを表現してみよう。	●友達の感じ方や考え方を理解しながら、いじめをする人の弱さや醜さをさまざまな視点からとらえ考えている様子が授業中の交流から伺える。 ●春名さんの思いを共感的に受け止めながら、自分の考えを振り返って、いじめのない社会の実現について自己との関わりで考えを深めている記述が見られる。	・技術・家庭科―情報の技術／家族・家庭生活（自分の成長と家族・家庭生活） ・学級活動―学級や学校における生活づくりへの参画（学級や学校における生活上の諸問題の解決）／日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全（自他の個性の理解の尊重、よりよい人間関係の形成） 【現】いじめ防止の指導、人権教育／生命尊重教育／情報モラル教育 【D】資料付き
6月 （4時間）	7	**消えない落書き**	D19	生命の尊さ	社会的生命といじめ	余命わずかな祖母の姿と、学校に来なくなった田辺さんとを重ね合わせる里奈の思いについて考えることを通して、社会的生命の尊さに気づき、自他のかけがえのない生命を尊重する道徳的態度を養う。	★いじめが奪っているものとは、何なのだろう。 1、「共に生きる」ことのよさを想起する。 2、最期の二行にしぼり話し合う。 自分を見つめて考える 〇楽しそうに話すおばあちゃんたちを見ながら田辺さんを思い出した里奈は、どのようなことを考えたのだろう。 考えを深める ◎里奈が「死ね」の文字を消しゴムで消そうとしたのは、どのような思いからなのだろう。 3、授業を通して、感じたことや考えたことを記述する。	●友達の意見を聞きながら、社会的生命を集団での役割や存在意義などさまざまな視点から自分なりにとらえている様子が授業中の交流からうかがえる。 ●いじめに立ち向かい、自他の生命を守ろうとすることの難しさを理解しつつ、人と人とが共に生きることについて考えている発言や記述が見られる。	・学級活動―学級や学校における生活づくりへの参画（学級や学校における生活上の諸問題の解決）／日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全（自他の個性の理解の尊重、よりよい人間関係の形成） 【現】いじめ防止の指導、人権教育／生命尊重教育
	8	**闇の中の炎**	A1	自主、自律、自由と責任	自律して誠実に実行する	他の絵からアイディアを得ることは問題ないのに、自分の行為を自問する理沙の判断について考えることを通して、自律的に考え判断することの大切さに気づき、誠実に実行してその結果に責任をもとうとする道徳的実践意欲を培う。	★自律して誠実に実行することは、どうして大切なのだろうか。 1、自分の中のきまりをイメージし、本時のテーマを意識する。 2、理沙の心の動きについて考える。 自分を見つめて考える ◎他の作品からアイディアが浮かぶことは問題ないのに、「だめなんだ。」と理沙が思ったのはどうしてなのだろう。 考えを深める 〇理沙は、どのような思いでスケッチブックの新しいページを開いたのだろう。 3、自分の中にきまりをもつことの大切さを考える。 自分との対話 〇理沙のように、自分の中にきまりをもつことには、どのような意味があるのだろう。	●理沙が「だめなんだ。」と思う理由をさまざまな視点からとらえ、自分の中の規範に向き合おうとする理沙の心情について考えを深めている様子が授業中の交流からうかがえる。 ●真っ白なページに向き合う理沙の心情を自分に置き換えて想像しながら、自律して誠実に実行しようとすることのよさや大切さについて考えている発言や記述が見られる。	・美術科―表現 ・技術・家庭科―家族・家庭生活（自分の成長と家族・家庭生活） 【現】法教育
	9	**樹齢七千年の杉 ―屋久島**	D21	感動、畏敬の念	自然への畏敬	縄文杉を目の前にした筆者の震えるような感動体験を共感的に受け止めることを通して、自然の雄大さや神秘性に気づき、畏敬の念を深めていこうとする道徳的心情を育む。	★自然の雄大さや神秘性は、私たちにどのような感情をもたらすか。 1、【D】動画やP.40の写真を活用して、屋久島について感じたことを共有する。 2、筆者の感動や思いをとらえ、人間と自然との関わりを考える。 自分を見つめて考える ◎筆者が縄文杉を「飛び抜けて、不思議な木」と感じたのは、どうしてだろう。 考えを深める 〇筆者が杉の木を「すごいというよりも、すばらしいと思った」のは、どうしてだろう。 3、自分の抱く畏敬の念を見つめ、考えを記述する。 自分との対話 〇雄大な自然に触れたとき、人はどのような感情を抱くのだろう。	●縄文杉に対する筆者の思いや友達の考えに触れて、大自然への畏敬の念と人間の生き方、あり方について考えを深めようとしている様子が発言や記述からうかがえる。 ●大自然への畏敬の念と人間の生き方、あり方について、自分自身の思いを見つめたり、自分の体験を振り返ったりしながら考えている様子が発言や記述からうかがえる。	・国語科―読むこと ・社会科―地理：日本の様々な地域（日本の諸地域／地域の在り方） ・理科―生物の体のつくりと働き ・総合―生命現象の神秘や不思議さと、そのすばらしさ ・学校行事―旅行・集団宿泊的行事（移動教室、野外活動など） 【現】生命尊重教育／環境教育 【D】資料付き
	10	**いつでも・どこでも・SNS**	B7	礼儀	時と場に応じた礼儀作法	お互いが気持ちよく過ごすために大切なことは何かを考えることを通して、相手への敬愛や尊重などを表す礼儀作法の大切さに気づき、時と場に応じて、他者を慮った適切な言動をとろうとする道徳的判断力を高める。	★時と場に応じた礼儀や作法が大切なのはどうしてなのだろう。 1、情報機器の手軽さについて触れる。 2、二人のすれ違いについて考えながら、礼儀正しい振る舞いについて話し合う。 マイ・プラス Step1 〇場面を想像しながら、「私」と遥、それぞれの立場に立って、気づいたことを話し合おう。 マイ・プラス Step2 〇SNSに投稿したい「私」は、どのようにふるまえば二人でおいしい料理を楽しむことができたのだろう。想像してみよう。 マイ・プラス Step3 ◎お互いが気持ちよく過ごすためには、どのようなことが大切なのだろう。 「私」のふるまいを振り返りながら、自分自身の考えをまとめてみよう。 3、自己を振り返り、考えを記述する。	●友達の意見を聞いたり、二人それぞれの視点から出来事をとらえたりして、さまざまな感じ方や考え方があることを踏まえ、適切な言動を考えようとしている様子がうかがえる。 ●自分の体験を振り返ったり、身の回りの出来事を想起したりしながら、時と場に応じた適切な言動を判断したり、礼儀作法の大切さについて考えたりしている様子が見られる。	・技術・家庭科―情報の技術 ・総合―情報化の進展とそれに伴う日常生活や消費行動の変化 ・学級活動―日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全（自他の個性の理解と尊重、よりよい人間関係の形成／食育の観点を踏まえた学校給食と望ましい食習慣の形成） 【現】情報モラル教育／食育 【D】資料付き

月 （配当時間）	教材名		内容項目		主題名	ねらい	学習指導過程 （「生徒に考えさせたいこと★」、主な発問など） ◎中心発問、 〇基本発問	生徒評価の視点	各教科や領域、 【現】現代的な課題との関連、 【D】デジタル資料
7月 （2時間）	11	**ほどほどライン**	A2	節度、節制	自分自身のコントロール	スマートフォンの適切な使用に関する自身の判断を吟味し、「ほどほど」を保つことについて考えることを通して、自らの状態や判断を省みることの大切さに気づき、節度を守り、節制に心がけようとする道徳的実践意欲を培う。	★どうしたら人は節度を守り節制に心がけた生活を送ることができるのだろう。 1、P.48のイラストを見て、学習課題を押さえる。 2、依存度チェックシートを通して自己を振り返る。 いろいろな見方で考える 〇スマートフォンを手放せなくなってしまうのは、どうしてだろう。できるだけたくさんの考えをあげてみよう。 考えを深める ◎どうして人は、「ほどほど」を保てなくなるのだろう。また、どうしたら「ほどほど」を保てるようになるのだろう。 3、自己を振り返り、考えをまとめる。	●チェックシートの結果を受けて、自分自身の判断基準を吟味したり、自分の生活を振り返ったりしながら、節度を守り、節制に努めることについて考えている様子が見られる。 ● 友達の意見を聞きながら、人が「ほどほど」を保てない理由をさまざまな視点からとらえ、自分をコントロールすることについて考えを深めている様子が見られる。	・保健体育科―生活習慣と健康 ・技術・家庭科―消費生活・環境（金銭の管理と購入） ・学級活動―日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全（心身ともに健康で安全な生活態度や習慣の形成） ・総合―毎日の健康な生活とストレスのある社会 【現】情報モラル教育／防災教育／健康教育 【D】資料付き
	12	**相馬野馬追の季節**	C16	郷土の伝統と文化の尊重，郷土を愛する態度	郷土に受け継がれた伝統や文化	葛藤を乗り越えて野馬追を開催した相双地方の人々の思いについて考えることを通して、郷土の伝統と文化を守り、受け継ぐことのよさや大切さに気づき、地域社会の一員として郷土の伝統と文化を大切にしていこうとする道徳的実践意欲を培う。	★人はどうして郷土の伝統や文化を受け継いでいこうとするのだろう。 1、【D】動画を視聴して、相馬野馬追について知る。 2、相双地方の人々の思いについて考えを深める。 いろいろな見方で考える 〇人々は、どのような思いから相馬野馬追の開催を決めたのだろう。できるだけたくさんの考えをあげてみよう。 考えを深める ◎相双地方を郷土とする人々にとって、相馬野馬追にはどのような意味があるのだろう。 3、【D】2011年に開催された相馬野馬追についての動画を視聴する。 　大切にしたい自分の地域の伝統や文化について振り返り、自分の考えを記述する。 （Thinkingを読んで法隆寺を支援する活動について知る。）	●相馬野馬追の開催を決めた理由について、郷土を復興していこうとする人々の意志や郷土の人々のきずなど、さまざまな視点からとらえ考える様子が授業中の交流からうかがえる。 ● 相双地方の人々の思いを自分自身に置き換えて想像しながら、郷土の伝統文化のよさや大切さについて自己との関わりで考えを深めている発言や記述が見られる。	・社会科―地理：日本の様々な地域（日本の諸地域／地域の在り方） ・理科―科学技術と人間／大地の成り立ちと変化 ・総合―地域の伝統や文化とその継承に力を注ぐ人々／防災のための安全な町づくりとその取組 ・学校行事―勤労生産・奉仕的行事（地域社会への協力、学校内外のボランティア活動など） 【現】伝統文化教育／防災教育 【D】資料付き
9月 （4時間）	13	**加奈子の職場体験**	C13	勤労	仕事への誇り	カットを進める安田さんの背中を見つめる加奈子の思いについて考えることを通して、働くことの厳しさや仕事への誇りに気づき、勤労の尊さや意義を理解して、自分の将来の生き方を考えていこうとする道徳的実践意欲を培う。	★仕事への誇りは、どのようなところから生まれるのだろうか。 1、職場体験の話という題材について意識をして教材に入る。 2、加奈子の思いを見つめ、話し合う。 自分を見つめて考える ◎安田さんの背中が大きく見えた加奈子は、どのようなことを思っていたのだろう。 考えを深める 〇「あしたこそは」と決意する加奈子は、どのような自分を見せようとしているのだろう。 3、授業を通して、感じたことや考えたこと、職場体験で学びたいと思うことについて記述する。	●安田さんの背中を見つめる加奈子の思いをさまざまな視点からとらえ考えている様子が授業中の交流からうかがえる。 ●加奈子の思いを自分自身に置き換えて想像し、働くことの厳しさや仕事への誇りについて自己との関わりで考えを深めている発言や記述が見られる。	・総合―働くことの意味や働く人の夢や願い ・学級活動――人一人のキャリア形成と自己実現（社会参画意識の醸成や勤労観・職業観の形成／主体的な進路の選択と将来設計） ・学校行事―勤労生産・奉仕的行事（職場体験活動） 【現】キャリア教育
	14	**ミスター・ヌードル―安藤百福**	A5	真理の探究、創造	新しいものを生み出す	前人未踏のものづくりに生涯を捧げた安藤百福さんの生き方について考えることを通して、好奇心・探究心をもち想像力を働かせて探究していくことの大切さに気づき、真理を探究して新しいものを生み出そうと努力する道徳的実践意欲を培う。	★探究を重ねて新しいものを生み出そうとすることは、なぜ大切か。 1、インスタントラーメン誕生についての話であることを押さえる。 2、探究と創造を続ける安藤さんの生き方について考える。 自分を見つめて考える 〇何度も失敗を重ねながら、安藤さんはどのような思いで「インスタントラーメン」の研究を続けていたのだろう。 考えを深める ◎安藤さんが亡くなる直前まで新しいことを考えていたのは、どうしてなのだろう。 3、学習したことをもとに、探究と想像について自己を見つめ、自分の考えを記述する。	●新しいことを考え続けた安藤さんの生き方をさまざまな視点からとらえ、想像力を働かせ、好奇心をもって探究することについて考えを深めている様子がうかがえる。 ●現在の自分自身の好奇心や探究心について振り返り、真理を探究して新しいものを生み出すことについて自己との関わりで考えを深めている記述が見られる。	・理科―科学技術と人間 ・社会科―歴史：近現代の日本と世界（近代の日本と世界） ・技術・家庭科―衣食住の生活（食事の役割と中学生の栄養の特徴） ・学級活動――人一人のキャリア形成と自己実現（社会生活、職業生活との接続を踏まえた主体的な学習態度の形成と学校図書館等の活用） ・総合―ものづくりの面白さや工夫と生活の発展 【現】キャリア教育 【D】資料付き
	15	**イチロー選手のグローブ**	A4	希望と勇気、克己と強い意志	目標に向かう意志と努力	グローブ作りにかける岸本耕作さんの思いについて考えることを通して、目標の達成を目指して、くじけずに努力し続ける意志の根底にあるさまざまな思いに気づき、困難や失敗を乗り越えて着実にやり遂げようとする道徳的実践意欲を培う。	★目標に向けて努力し続ける原動力は、どのようなところにあるのだろう。 1、【D】導入用動画を視聴して、岸本さんについて知る。 2、やり遂げようとする岸本さんの思いを考える。 いろいろな見方で考える ◎岸本さんが最後までやり遂げられたのは、どうしてだろう。できるだけ多くの考えをあげてみよう。 考えを深める 〇ゴールドグラブ賞を受賞したイチロー選手の言葉に触れたとき、岸本さんの胸に込み上げてきたのは、どのような思いだったのだろう。 3、授業を振り返り考えを深める。 自分との対話 〇あなたにも「あきらめない心」があるだろうか。それはどのような思いからあるのだろう。 【D】終末用動画で岸本さんのインタビューを視聴し、余韻をもって終わる。	●岸本さんが困難に立ち向かい、最後までやり遂げられた理由や思いをさまざまな視点からとらえ、考えている様子がうかがえる。 ●自分の体験を振り返ったり、自分の見方や考え方を見直しながら、目標に向かって努力を続けていく意志について考えを深めている発言や記述が見られる。	・保健体育科―球技（ベースボール型） ・技術・家庭科―材料と加工の技術 ・総合―ものづくりの面白さや工夫と生活の発展 ・学級活動――人一人のキャリア形成と自己実現（主体的な進路の選択と将来設計） 【現】キャリア教育／スポーツ 【D】資料付き

月 （配当時間）	教材名		内容項目		主題名	ねらい	学習指導過程 （「生徒に考えさせたいこと★」、主な発問など） ◎中心発問、 〇基本発問	生徒評価の視点	各教科や領域、 【現】現代的な課題との関連、 【D】デジタル資料
9月 （4時間）	16	**虎**	A3	向上心、個性の伸長	自分を輝かせる	虎の一役にかけた八輔の心の変化と、観客を感動させたものについて考えることを通して、自分らしさを発揮することのよさに気づき、個性を伸ばして充実した生き方を追求していこうとする道徳的実践意欲を培う。	★自分を輝かせるために大切なことは何だろうか。 1、題材を押さえる。 2、八輔の気持ちの変化について意見交流して、観客の感動についてとらえる。 自分を見つめて考える ◎虎の役に不満をもっていた八輔が、虎になりきろうと決意したのはどのような考えからだろう。 考えを深める 〇観客を感動させたものは、何だったのだろう。 3、自分らしさを磨くために大切にしたいことについて、自己を振り返り記述する。 自分との対話 〇自分の個性を輝かせるためには、どのようなことが大切なのだろう。	●虎の一役にかけた八輔の心の変化をさまざまな視点からとらえている様子が授業中の交流からうかがえる。 ●八輔の思いを自分自身に置き換えて想像し、自己を振り返りながら、自分らしさを発揮し個性を伸ばしていくことについて、自己との関わりで考えを深めている発言や記述が見られる。	・国語科―読むこと ・技術・家庭科―家族・家庭生活（家族・家庭や地域との関わり） ・学級活動―日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全（自他の個性の理解の尊重、よりよい人間関係の形成）／一人一人のキャリア形成と自己実現（主体的な進路の選択と将来設計） ・学校行事―文化的行事（文化祭、伝統芸能等の鑑賞会など） 【現】キャリア教育
10月 （4時間）	17	**明かりの下の燭台**	C15	よりよい学校生活、集団生活の充実	集団生活の充実	チームの勝利のために献身し、マネージャーに徹した鈴木恵美子さんの生き方について考えることを通して、集団における自分の役割と責任を自覚し、集団生活の充実に努めていこうとする道徳的実践意欲を培う。	★さまざまな集団の一員として大切なことは、どのようなことだろう。 1、1964年の東京オリンピックでの女子バレーボールチームの活躍について押さえる。 2、鈴木さんの心の変化について考える。 自分を見つめて考える 〇マネージャーを頼まれたあと、泣きながら、長い間じっと座っていた鈴木さんは、どのようなことを考えていたのだろう。 考えを深める ◎鈴木さんが、マネージャーを「やることが楽しかったから、苦労とは思わなかった」と言えたのはどうしてだろう。 3、授業をもとに、集団における自分自身を見つめて考える。 （Thinkingを読んで、ある中学校の学校行事への取り組みを知る。）	●笑顔でマネージャーに徹する鈴木さんの思いをさまざまな視点からとらえ、集団における自分の役割と責任について考えを深めている様子が授業中の交流からうかがえる。 ●鈴木さんの思いを自分自身に置き換えて想像しながら、集団における自分の役割と責任を果たしていくことについて自己との関わりで考えを深めている発言や記述が見られる。	・保健体育科―球技（ネット型）／体育理論／オリンピック・パラリンピックに関する指導 ・学級活動―学級や学校における生活づくりへの参画（学校における多様な集団の生活の向上） 【現】キャリア教育／スポーツ
	18	**「がんばる」は僕の宿題**	B6	思いやり、感謝	他者を思いやる	「がんばれ」という言葉を口にできなくなった鎌田さんの心の変化について考えることを通して、相手の立場や心情を考えることの難しさと、相手に寄り添って考え続けることの大切さに気づき、思いやりの心をもって人と接する道徳的態度を養う。	★本当の思いやりとは、どのように接することなのだろう。 1、「思いやり」について想起して、学習課題を押さえる。 2、鎌田さんの心の変化を追い、「思いやり」について話し合う。 自分を見つめて考える 〇患者さんに「もう……、がんばれません。」と言われた鎌田さんは、どのようなことを考えたのだろう。 考えを深める ◎患者さんと対話し続けることで、鎌田さんはどうありたいと考えたのだろう。 3、本時の学びを踏まえて、自己の振り返り、考えたことを記述する。	●患者さんと対話し続けることにした鎌田さんの心の変化をさまざまな視点でとらえ、相手の立場や気持ちを思いやることの難しさや大切さについて考えを深めている様子が授業の交流からうかがえる。 ●自分の考えを見直しながら相手の立場や気持ちを思いやることの難しさや大切さについて考えを深めている発言や記述がみられる。	・国語科―読むこと ・学級活動―日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全（よりよい人間関係の形成） 【現】生命尊重教育／福祉教育
	19	**北の大地から 野生の猛禽を守る**	B9	相互理解、寛容	自分と異なる立場や意見の尊重	一人のハンターとの出会いから齊藤さんが気づいたことについて考えることを通して、一面的な見方や考え方に陥りやすい人間の弱さと、それを乗り越え異なる立場や考え方を尊重する大切さに気づき、他者と対話し相互理解を図ろうとする道徳的態度を養う。	★意見の対立を乗り越えて相互理解を図るには、どのようなことが大切か。 1、【D】導入用動画を視聴し、題材について知る。 2、相互理解を図るために大切なことについて意見交流する。 マイ・プラス Step1 〇齊藤さんとハンターの立場を想像しながら、それぞれの主張と理由を考えてみよう。 マイ・プラス Step2 ◎考え方の違う者同士が歩み寄るためには、どのような考えをもつことが必要だろう。いろいろな意見をあげてみよう。 マイ・プラス Step3 〇自分とは異なる意見をもつ人に直面したとき、あなたはどのような態度で接することが大切だと思うだろう。齊藤さんの対応を振り返りながら、自分自身で考えたことをまとめてみよう。 3、【D】終末用動画を視聴するとともに、現代社会の問題についても見つめる。	●友達との意見交流を通じて、相互理解を図るためには何が大切かをさまざまな視点からとらえ、他者の意見や立場を尊重することの難しさと大切さについて考えを深めている様子が授業中の交流からうかがえる。 ●一面的な見方に陥りやすい人間の弱さについても理解し、相互理解を図ることの難しさも含めて考えている発言や記述が見られる。	・理科―自然と人間 ・総合―地域の自然環境とそこに起きている環境問題 ・学級活動―日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全（自他の個性の理 解と尊重、よりよい人間関係の形成） 【現】生命尊重教育／社会参画に関する教育／環境教育 【D】資料付き
	20	**嵐のあとに**	B8	友情、信頼	真の友情	嵐の漁を経て、がっちりと手を握り合う勇太と明夫の心の変化について考えることを通して、心から信頼し合うことの大切さに気づき、相互に変わらない信頼と相手に対する敬愛の念に基づく真の友情を育んでいこうとする道徳的実践意欲を培う。	★真の友情とはどのようなものだろうか。 1、友達との関係を想起する。 2、二人の関係について考える。 いろいろな見方で考える 〇仲がよかったはずの二人が上っ面だけで付き合っている関係になったのは、どうしてだろう。勇太と明夫それぞれの立場から考えよう。 考えを深める ◎がっちりと手を握り合った二人は、これからどのような関係を築いていくのだろう。 3、自分と友達の関係を振り返って考えたことを記述する。 自分との対話 〇あなたにとって、本当の友達とはどのような存在だろう。	●がっちりと手を握り合う勇太と明夫の思いをさまざまな視点からとらえ考えている様子が授業中の交流からうかがえる。 ●勇太と明夫の思いを自分自身に置き換えて想像し、自分の考えを見直しながら、信頼に基づく友情について自己との関わりで考えを深めている発言や記述が見られる。	・総合―職業の選択と社会への貢献 ・学級活動―日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全（自他の個性の理解と尊重、よりよい人間関係の形成）／一人一人のキャリア形成と自己実現（主体的な進路の選択と将来設計） 【現】いじめ防止の指導、人権教育／キャリア教育

月 （配当時間）	教材名		内容項目		主題名	ねらい	学習指導過程 （「生徒に考えさせたいこと★」、主な発問など） ◎中心発問、 〇基本発問	生徒評価の視点	各教科や領域、 【現】現代的な課題との関連、 【D】デジタル資料
11月 （4時間）	21	**国―王貞治**	C17	我が国の伝統と文化の尊重、国を愛する態度	人と国との関わり	二つの祖国をもつ王貞治さんの考え方を通して、人と国との関わりについて考える姿勢の大切さに気づき、日本に生きる者としての自覚をもって、国家及び社会の形成者としてその発展を願う道徳的心情を育む。	★人と国との関わりで大切にしたいのは、どのようなことだろうか。 1、王貞治さんについて知る。 2、王さんの祖国への思いや国に対する姿勢について考える。 いろいろな見方で考える 〇王さんは日本と中国に対して、それぞれどのような思いをもっているのだろう。また、そこに共通する思いはあるだろうか。 考えを深める ◎王さんが大切にしたいと考える国に対する姿勢は、どのようなものだろう。 3、国と自分との関わりを振り返り、感じたことや考えたことを記述する。 【D】Webリンク先の動画を視聴してもよい。	●王さんの考えから、人と国との関わりをさまざまな視点からとらえ、考えを深めている様子が授業中の交流からうかがえる。 ●友達と意見交流しながら、自分の考えを見直し、人と国との関わりについて自己との関わりで考えを深めている発言や記述が見られる。	・社会科―歴史：近現代の日本と世界（現代の日本と世界）／公民：私たちと国際社会の諸課題（世界平和と人類の福祉の増大） ・保健体育科―球技（ベースボール型） ・総合―地域に暮らす外国人とその人たちが大切にしている文化や価値観 【現】国際理解教育／スポーツ 【D】資料付き
	22	**よみがえった良心**	D22	よりよく生きる喜び	誇りある生き方	すべてを捨ててもアガサを助けることを選んだジミーの思いやジミーを追い続けるベンの心の変化について考えることを通して、人間には気高く生きようとする心があることを理解し、人間として誇りある生き方を見いだそうとする道徳的実践意欲を培う。	★「誇りある生き方」とは、どういうものなのだろう。 1、ある金庫破りとそれを追う探偵の話であることを押さえる。 2、ジミーの生き方の変化を考える。 自分を見つめて考える ◎正体がばれて捕まるかもしれないのに、ジミーが金庫を開けようとしたのは、どのような思いからなのだろう。 考えを深める 〇ジミーの改心を信じていなかったベンが、ジミーを捕まえなかったのは、どうしてだろう。 3、自己を振り返って考えを深める。 自分との対話 〇人間の良心とは、どのような思いとして表れるのだろう。	●友達の考えを聞きながら、アガサを助けようとするジミーの思いやジミーを見逃したベンの思いをさまざまな視点から考えている様子が授業中の交流からうかがえる。 ●ジミーの思いを自分自身に置き換えて想像し、人間としての誇りある生き方について自己との関わりで考えを深めている発言や記述が見られる。	・国語科―読むこと 【現】法教育
	23	**地球の時間、ヒトの時間**	D20	自然愛護	自然の崇高さ	何億年もかけて作られた自然環境とごく最近生物の仲間入りをした人類の関係について考えることを通して、自然の中で生かされている自覚と環境問題の根深さに気づき、自然の崇高さを知り、生きとし生けるものに感謝と尊敬の念をもつ道徳的心情を育む。	★自然環境に影響を与える人間の態度について、どのように考えるか。 1、教材冒頭に書かれているクイズを押さえる。 2、人類と地球の関係や自然環境を守ることについて意見交流する。 マイ・プラス Step1 〇地球上で人類が存在している時間は、1メートルのタオルに置き替えてみると、端のたった1ミリメートルに過ぎない。このことから、地球とヒトとの関わりについて考えてみよう。 マイ・プラス Step2 〇人類が誕生してから現在までに起こっている自然環境の変化について、知っていることをあげてみよう。また、他の人の意見も聞いてみよう。 マイ・プラス Step3 ◎「地球の時間、ヒトの時間」について感じたこと、考えたことを表現してみよう。また、私たち人間は、自然に対してどのような気持ちをもつことが大切なのだろう。 マイ・プラス Step4 〇私たちは、身近な生活の中で、自然に対してどのようなことができるだろう。 3、本時の学びを踏まえて、感じたことや考えたことを記述する。	●友達の意見を聞きながら、さまざまな視点から自然と人間との関わりをとらえ、今後どのような気持ちが大切かについて考えている様子が授業の交流からうかがえる。 ●自然環境問題を引き起こしてきた人間の問題点も理解しながら、進んで自然愛護に努めることについて考えを深めている発言や記述が見られる。	・理科―自然と人間 ・総合―地域の自然環境とそこに起きている環境問題 【現】環境教育 【D】資料付き
	24	**その声は**	B6	思いやり、感謝	温かな思いやり	電車内での電話を躊躇する男性の心を慮り、声をかけ、見守った乗客たちの思いについて考えることを通して、相手の立場に立った思いやりの温かさに気づき、その心を大切にしようとする道徳的心情を育む。	★思いやりの温かさは、どのようなときに感じられるのだろうか。 1、携帯電話を使用するときの一般的なマナーを確認する。 2、筆者や乗客の思いについて考える。 自分を見つめて考える ◎その場にいた誰もが「その声は届いている。」と感じられたのは、どうしてなのだろう。 考えを深める 〇胸の温かさを感じながら、筆者はどのようなことを思っていたのだろう。 3、思いやりについて、感じたことや考えたことを記述する。	●友達の考えを聞きながら、乗客たちが男性や男性の家族の思いを深く慮る心情をさまざまな視点からとらえて考えている様子が授業中の交流からうかがえる。 ●登場人物の心情を自分自身に置き換えて想像し、他者を深く慮る思いやりの温かさについて、自己との関わりで考えていることが発言や記述に見られる。	・技術・家庭科―家族・家庭生活（家族・家庭や地域との関わり） ・学級活動―日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全（自他の個性の理解の尊重、よりよい人間関係の形成） 【現】生命尊重教育／福祉教育
12月 （3時間）	25	**天使の舞い降りた朝**	C14	家族愛、家庭生活の充実	家族の無私の愛	母の死を経験し歌手として生きていこうと決意する「僕」の思いについて考えることを通して、自分の成長や自立、幸福を願う家族の愛情の深さに気づき、自分と家族との関わりを見つめ、人間として充実した生き方をしようとする道徳的実践意欲を培う。	★家族とは、どのような存在なのだろう。 1、【D】導入用動画を視聴して大野靖之さんについて知る。 2、僕の決断と母の愛情について考える。 自分を見つめて考える ◎母の「最期のメッセージ」を聞いた「僕」は、どのような思いで「この人生を歌で生きていく」という覚悟を決めたのだろう。 【D】終末用動画を視聴する。 考えを深める 〇母は、限りある時間の中で「僕」にどのようなことを伝えたかったのだろう。 3、家族の存在について、感じたことや考えたことを記述する。 自分との対話 〇あなたにとって、家族とはどのような存在なのだろう。	●母が「僕」に注いだ愛情と、「僕」が母の思いに応えようとする思いをとらえ、家族の愛情と自己の生き方との関わりについて考えを深めている発言や記述が見られる。 ●家族とは関係の緊密さゆえに甘えや反発が出てしまうことなど、家族の支えを素直にとらえる難しさを理解したうえで、自分の生き方について考える発言や記述が見られる。	・音楽科―表現 ・技術・家庭科―家族・家庭生活（家族や地域の人々との関わり） ・総合―生命現象の神秘や不思議さと、そのすばらしさ ・学級活動―一人一人のキャリア形成と自己実現（主体的な進路の選択と将来設計） 【現】生命尊重教育／キャリア教育 【D】資料付き

月 （配当時間）	教材名		内容項目		主題名	ねらい	学習指導過程 （「生徒に考えさせたいこと★」、主な発問など） ◎中心発問、 〇基本発問	生徒評価の視点	各教科や領域、 【現】現代的な課題との関連、 【D】デジタル資料
12月 （3時間）	26	**あふれる愛 ——マザー・テレサ**	D19	生命の尊さ	人間らしく生きる	死にゆく人を看取るマザー・テレサの思いについて考えることを通して、生命には生物的・身体的生命のほか、社会的生命や精神的生命など多様性があることに気づき、生命尊重の理解のもとに自己の生き方を考え続けていこうとする道徳的実践意欲を培う。	★人間らしく生きるとは、どういうことなのだろう。 1、【D】動画を視聴してマザー・テレサについて知る。 2、マザーの思いから、人間らしく生きることについて考える。 自分を見つめて考える ◎マザーはどのような思いから、死にゆく人を最後まで看取っていたのだろう。 考えを深める 〇「自分はこの世に不要な人間なのだ」と思い込むことが、「人間にとって最も悲しむべきこと」とマザーが考えたのは、どうしてだろう。 3、人間らしく生きることについて、感じたことや考えたことを記述する。	●友達の意見を聞きながら、「人間らしく生きる」ことについてさまざまな視点からとらえて、生命の多面性について考えを深めている様子が授業中の交流からうかがえる。 ●マザー・テレサの思いや死を待つ人の思いを想像し、自分の考えを振り返りながら、人間らしく生きることについて自己との関わりで考えを深めている発言や記述が見られる。	・社会科―地理：世界の様々な地域（世界各地の人々の生活と環境）／公民：私たちと国際社会の諸課題（世界平和と人類の福祉の増大／よりよい社会を目指して） 【現】いじめ防止の指導、人権教育／生命尊重教育／国際理解教育／福祉教育 【D】資料付き
	27	**仏の銀蔵**	C10	遵法精神、公徳心	社会の規律を守る	「お天道様が見てござる」と借金を返そうとする人々の思いについて考えることを通して、社会の規律を守ろうとする規範意識の大切さに気づき、自他の権利を大切にし、義務を果たしていこうとする道徳的判断力を高める。	★人はどうして社会の規律を守ろうとするのだろうか。 1、身近な法やきまりを想起して、教材に入る。 2、人々や銀蔵の心の変化について考える。 自分を見つめて考える ◎証文がなくなったのにもかかわらず、人々が借金を返し始めたのは、どのような思いからなのだろう。 考えを深める 〇銀蔵や人々にとって、「お天道様」とは何なのだろう。 3、法や決まりについて、感じたことや考えたことを記述する。	●借金を返そうとする人々の動機をさまざまな視点からとらえ、社会の規律を守ろうとする規範意識について、自己の良心や自他の権利と義務等との関わりで考えを深めている様子が授業中の交流からうかがえる。 ●社会の規律を守ろうとする規範意識について、自分自身の考えを振り返ったり、見直したりしている発言や記述が見られる。	・学級活動―学級や学校における生活づくりへの参画（学級や学校における生活上の諸問題の解決） 【現】法教育
1月 （3時間）	28	**足袋の季節**	D22	よりよく生きる喜び	人間として誇りある生き方	取り返しのつかない過ちを悔いる「私」の心情について考えることを通して、人間の弱さや醜さとそれを克服したいと願う心に気づき、自分に恥じない、人間として誇りある生き方を追求する道徳的態度を養う。	★人間として、誇りある生き方とは、どのようなものだろうか。 1、話の舞台となる冬の北海道、小樽の寒さをイメージする。 2、「私」の思いを想像する。 自分を見つめて考える ◎浮きつ沈みつ流れていくかごを見ながら、「私」はどのようなことを考えていたのだろう。 考えを深める 〇「私」に声をかけるとしたら、あなたはどのような言葉をかけるだろう。 3、本時の学びを受けて、自身の生き方を見つめ、感じたことや考えたことを記述する。 （Thinkingを読んで相田みつをさんの言葉に触れる。）	●おばあさんの死を知った「私」の思いをさまざまな視点からとらえ考えている様子が授業中の交流からうかがえる。 ●「私」の思いを自分自身に置き換えながら想像し、人間の弱さや醜さとそれを克服したいと願う心について自己との関わりで考えを深めている発言や記述が見られる。	・国語科―読むこと
	29	**ゴリラのまねをした彼女**	B8	友情、信頼	豊かな人間関係	「僕」が友達の行動を賞賛したときの思いや、その言葉が友達をどのように支えたのかを考えることを通して、相手のよさを認め合い、尊重し、共に成長していける人間関係のすばらしさに気づき、豊かな人間関係を築いていこうとする道徳的実践意欲を培う。	★豊かな人間関係を築くためには、どのようなことが大切か。 1、因切にしたい友達について自分なりのイメージをもつ。 2、僕と小林さんの気持ちについて考える。 自分を見つめて考える ◎「僕」が「僕、小林さんのことすごいと思うよ。」と口を出さずにはいられなかったのは、どうしてだろう。 考えを深める 〇小林さんが「僕」の言葉を大切にしていたのは、どうしてなのだろう。 3、本時の学びをふまえ、どのような友達関係を築いていきたいか、考えたことを記述する。 （Thinkingを読んで、いろいろな性のあり方について考える。）	●それぞれの登場人物の視点から、互いを尊重し、よさを認め合える人間関係をとらえ、豊かな人間関係を築くために大切なことについて考えを深めている様子がうかがえる。 ●自分のこれまでの友達関係を振り返りながら、これからの人生において友達とよい人間関係を築いていきたいという気持ちが記述の中に見られる。	・保健体育科―心身の機能の発達と心の健康 ・学級活動―日常の生活や学習への適応と自己の成長及び健康安全（男女相互の理解と協力／思春期の不安や悩みの解決、性的な発達への対応） ・学校行事―勤労生産・奉仕的行事（職場体験活動） 【現】社会参画に関する教育／キャリア教育
	30	**地下鉄で**	B6	思いやり、感謝	温かい思いやり	筆者が感じた「少女たちの中にある美しさ」について考えることを通して、他者を思いやって、親切にしたり、いたわったりすることのよさに気づき、思いやりの心や温かい人間愛を大切にする道徳的心情を育む。	★温かい思いやりを支えるのは、どのような心だろう。 1、「美しい」という言葉のイメージをもつ。 2、少女たちの思いやりについて意見交流する。 自分を見つめて考える ◎筆者が感じた「少女たちの中にある美しさ」とは、どのようなものだろう。 ・人を思いやる心。 考えを深める 〇お礼を言っているお年寄りから少女たちが逃げるように離れたのは、どのような思いからだろう。 3、思いやりについて、感じたことや考えたことを記述する。	●筆者が感じた少女たちの思いやりをさまざまな視点からとらえ、他者を思いやって親切にしたりすることのよさについて考えを深めている様子が授業中の交流からうかがえる。 ●「少女たちの中にある美しさ」を感じた筆者を自分自身に置き換えて想像し、思いやりや温かい人間愛のよさについて自己との関わりで考えを深めている発言や記述が見られる。	・国語科―読むこと ・学校行事―旅行・集団宿泊的行事（移動教室、集団宿泊活動など） 【現】社会参画に関する教育／福祉教育
2月 （3時間）	31	**加山さんの願い**	C12	社会参画、公共の精神	社会参画と社会連帯	雨の中で傘を持ったまま考え続ける加山さんが気づいたことについて考えることを通して、互いに助け合い励まし合う社会連帯の大切さに気づき、社会参画の意識と社会連帯の自覚を高め、よりよい社会の実現に努める道徳的実践意欲を培う。	★社会参画と社会連帯のために、どのようなことが大切か。 1、ボランティアについて自己の体験を想起する。 2、この話を読んで生徒の思いを交流する。 自分を見つめて考える ◎雨の中で傘を持ったまま、加山さんはどのようなことを考えていたのだろう。 考えを深める 〇本当のボランティアとは、どのようなものなのだろう。 3、社会生活での互いに助け合いや支え合いで大切なことについて、考えたことを記述する。	●自分の態度を振り返る加山さんの考えたことをさまざまな視点からとらえ、社会参画や社会連帯の大切さについて考えを深めている様子が授業中の交流からうかがえる。 ●自分の体験や考えを振り返って、社会参画や社会連帯の大切さについて自己との関わりで考えを深めている発言や記述が見られる。	・技術・家庭科―家族・家庭生活（家族・家庭や地域との関わり） ・総合―身の回りの高齢者とその暮らしを支援する仕組みや人々 ・学級活動――人一人のキャリア形成と自己実現（社会参画意識の醸成や勤労観・職業観の形成） ・生徒会活動―ボランティア活動などの社会参画 ・学校行事―勤労生産・奉仕的行事（地域社会への協力、学校内外のボランティア活動など） 【現】社会参画に関する教育／キャリア教育／福祉教育

月 （配当時間）	教材名		内容項目		主題名	ねらい	学習指導過程 （「生徒に考えさせたいこと★」、主な発問など） ◎中心発問、 〇基本発問	生徒評価の視点	各教科や領域、 【現】現代的な課題との関連、 【D】デジタル資料
2月 （3時間）	32	**迷惑とは何ぞ**	C11	公正、公平、社会正義	公平な社会の実現	「迷惑」という意味を問い直す筆者の主張について考えることを通して、社会の不公平さと、公平さを実現する努力の大切さに気づき、公平で公正な社会の実現に積極的に努めようとする道徳的実践意欲を培う。	★公平な社会を実現するためには、どのようなことが求められるのだろう。 1、「迷惑」という言葉を想起し、題材のテーマを意識する。 2、筆者の主張から公平で公正な社会について考える。 いろいろな見方で考える 〇身体障がい者のことを「迷惑と感ずるなら、感ずるほうが悪い」と筆者が言うのは、どうしてだろう。できるだけたくさんの考えをあげてみよう。 考えを深める ◎筆者が「積極的に人の痛み、重荷に関わる人間像を求めたい」のは、どのような考えからだろう。 3、授業を通して、感じたことや考えたことを記述する。 （Thinkingを読んで共生社会に向けた取り組みについて知る。）	●「人に迷惑をかけてはならない」という言葉の陰にある問題をさまざまな視点からとらえ、互いに助け合って公平な社会を実現することについて考えを深めている様子が授業中の交流からうかがえる。 ●自分の考えを振り返りながら、公正・公平な社会の実現について自己との関わりで考えを深めている記述が見られる。	・国語科―読むこと ・社会科―公民：私たちと国際社会の諸課題（世界平和と人類の福祉の増大／よりよい社会を目指して） ・学級活動――一人一人のキャリア形成と自己実現（社会参画意識の醸成や勤労観・職業観の形成） ・学校行事―勤労生産・奉仕的行事（地域社会への協力、学校内外のボランティア活動など） 【現】いじめ防止の指導、人権教育／生命尊重教育／社会参画に関する教育／福祉教育
	33	**一冊のノート**	C14	家族愛、家庭生活の充実	家族の一員としての自覚	ノートにつづられた祖母の思いを知り、祖母と並んで草取りをする「僕」の心の動きについて考えることを通して、自分の成長を見守ってくれる家族の愛情に気づき、家族を敬愛し、家族の一員として充実した家庭生活を築こうとする道徳的実践意欲を培う。	★家族の一員としての自覚とは、どういうことなのだろう。 1、おじいさん、おばあさんについて想起して、テーマを意識する。 2、「僕」の心の動きを追いかける。 自分を見つめて考える 〇祖母のノートを読んで、「僕」はどのようなことを思ったのだろう。 考えを深める ◎祖母と並んで草取りをしながら、「僕」は心の中で祖母になんと語りかけていたのだろう。 3、家族の一員としてどのような役割を果たしていきたいか、考えたことを記述する。	●祖母と並んで草取りをする「僕」の心をさまざまな視点からとらえ考えている様子が授業中の交流からうかがえる。 ●草取りをする「僕」の思いを自分自身に置き換えながら想像し、家族への敬愛の念や家庭の一員としての自覚について自己との関わりで考えを深めている発言や記述が見られる。	・技術・家庭科―家族・家庭生活（自分の成長と家族・家庭生活／家族・家庭や地域との関わり） ・総合―身の回りの高齢者とその暮らしを支援する仕組みや人々 【現】福祉教育
3月 （2時間）	34	**真珠の水 ――中村哲**	C18	国際理解、国際貢献	世界の平和と人類の幸福	35年もの間アフガニスタンで活動を続けた中村哲さんの思いを考えることを通して、国や地域の違いを越えて人々のために貢献することの大切さに気づき、よりよい国際社会の形成を志し世界の中の日本人としての自覚を大切にする道徳的心情を育む。	★世界の中の日本人として国際貢献についてどのように考えればよいのだろう。 1、【D】導入用動画を視聴して中村哲さんについて知る。 2、中村さんの生き方から真の国際貢献について考える。 いろいろな見方で考える 〇中村さんが35年もの間、アフガニスタンで活動を続けたのは、どのような思いからなのだろう。できるだけたくさんの考えをあげてみよう。 考えを深める ◎「真珠の水」に中村さんがかいま見た「一つの輝き」とは、何だろう。 3、本時のまとめをする。 【D】終末用動画を視聴する。 自分との対話 〇あなたは、中村哲さんの生き方からどのようなことを感じ、考えただろう。 （Thinkingを読んで自治体の取り組みを知る。）	●友達の考えを聞きながら、中村さんの思いや支援活動の意義をさまざまな視点からとらえ、人間愛に基づく国際貢献について考えを深めている発言や記述が見られる。 ●国際貢献を行うことの難しさも理解しながら、中村さんの生き方から共感したことを見つめて、国際社会の発展に寄与することについて考えを深めている発言や記述が見られる。	・社会科―地理：世界の様々な地域（世界各地の人々の生活と環境）／公民：私たちと国際社会の諸課題（世界平和と人類の福祉の増大／よりよい社会を目指して） ・総合―地域の自然環境とそこに起きている環境問題 【現】生命尊重教育／社会参画に関する教育／国際理解教育／伝統文化教育／環境教育 【D】資料付き
	35	**ネパールのビール**	D22	よりよく生きる喜び	人間のすばらしさ	チェトリが帰ってくるまでの「私」の心の動きを共感的に理解することを通して、人を信じ切ることのできない弱さとそれを乗り越えたいと願う気高さに気づき、人間としての誇りや深い人間愛を大切にする道徳的心情を育む。	★人間の素晴らしさとは、どのような思いに表れるのだろう。 1、P.174の地図から、ネパールが厳しい山岳地帯であることを押さえる。 2、「私」の涙のわけを考え、意見交流する。 いろいろな見方で考える 〇チェトリの肩を抱いて泣いた「私」は、どのようなことを思っていたのだろう。 考えを深める ◎「あんなに深く、いろいろ反省したこともない」という「私」は、どのようなことを考えたのだろう。 3、人間らしさについて感じたことを記述する。 自分との対話 〇この話のどのようなところに、人間らしさを感じただろう。	●チェトリの肩を抱いて涙を流す「私」の思いをさまざまな視点からとらえ考えている様子が授業中の交流からうかがえる。 ●「私」の思いを自分自身に置き換えて想像し、人を信じ切ることのできない弱さとそれを乗り越えたいと願う気高さについて自己との関わりで考えを深めている発言や記述が見られる。	社会科―地理：世界の様々な地域（世界各地の人々の生活と環境） 【現】国際理解教育